

令和3年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ガルガル村飲料水設備及び村立学校改修計画」 贈与契約署名式の実施

令和3年12月22日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ガルガル村飲料水設備及び村立学校改修計画」（供与限度額：96,957米ドル（10,471,356円））贈与契約署名式が、アルメニア教育・科学・文化・スポーツ省において開催されました。本式典では、福島正則在アルメニア日本国大使及びヌネ・ガザヘツィヤン「持続可能な開発のための都市基金」代表との間で贈与契約への署名が行われ、ザンナ・アンドレアシャン・教育・科学・文化・スポーツ省次官及びアラム・グリゴリヤン・ロリ州政府教育・文化・スポーツ局長等が出席しました。

本計画は、ロリ州ガルガル村の唯一の学校であるガルガル村立学校の校舎の改修及び同村の一部の水道管の整備をすることで、同校をはじめ、同村の公共施設への安全な水道水の供給を図り、もって同地域の教育及び生活の質の向上に寄与することを目的としています。これにより、ガルガル村立学校の生徒170名及び同村住民1,492名が裨益します。



福島大使による祝辞



ガザヘツィヤン代表によるスピーチ



贈与契約に署名する
福島大使とガザヘツィヤン代表



式典の参加者